

許 可 番 号	倫-709
研 究 課 題 名	大腸癌治療に ERAS を導入した前後での術後経過の変化
診 療 科	外科
研 究 責 任 者	伊藤 智彰
資 料 ・ 情 報 の 管 理 責 任 者	伊藤 智彰
研究の目的と方法	Enhanced Recovery After Surgery (ERAS)は、術後患者の生理的機能を維持させ、術後の早期回復を目指した周術期管理プロトコルであるが、当院でも ERAS プロトコルを用いたパスを 2014 年に導入した。ERAS を導入することで在院日数の短縮から治療費用の軽減が報告されている。当科で ERAS を導入した結果で、合併症、在院日数がどう変化したか、また長期的な治療成績や栄養状態に変化がみられたかを検討する。
利用、又は提供する 試料・情報の項目	診療記録、検査データ
研 究 対 象 者	当院で大腸直腸癌の手術を受けた症例
研 究 対 象 期 間	西暦 2011 年 1 月 1 日から西暦 2022 年 12 月 31 日の間
利用する者の範囲	当院のみで実施
個人情報の取扱い に つ い て	使用するデータは、個人情報特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 順天堂大学医学部附属静岡病院 外科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：伊藤 智彰